



地域の活性化に寄与し、地域社会と産業を支える人材を育成する

埼玉県立皆野高等学校



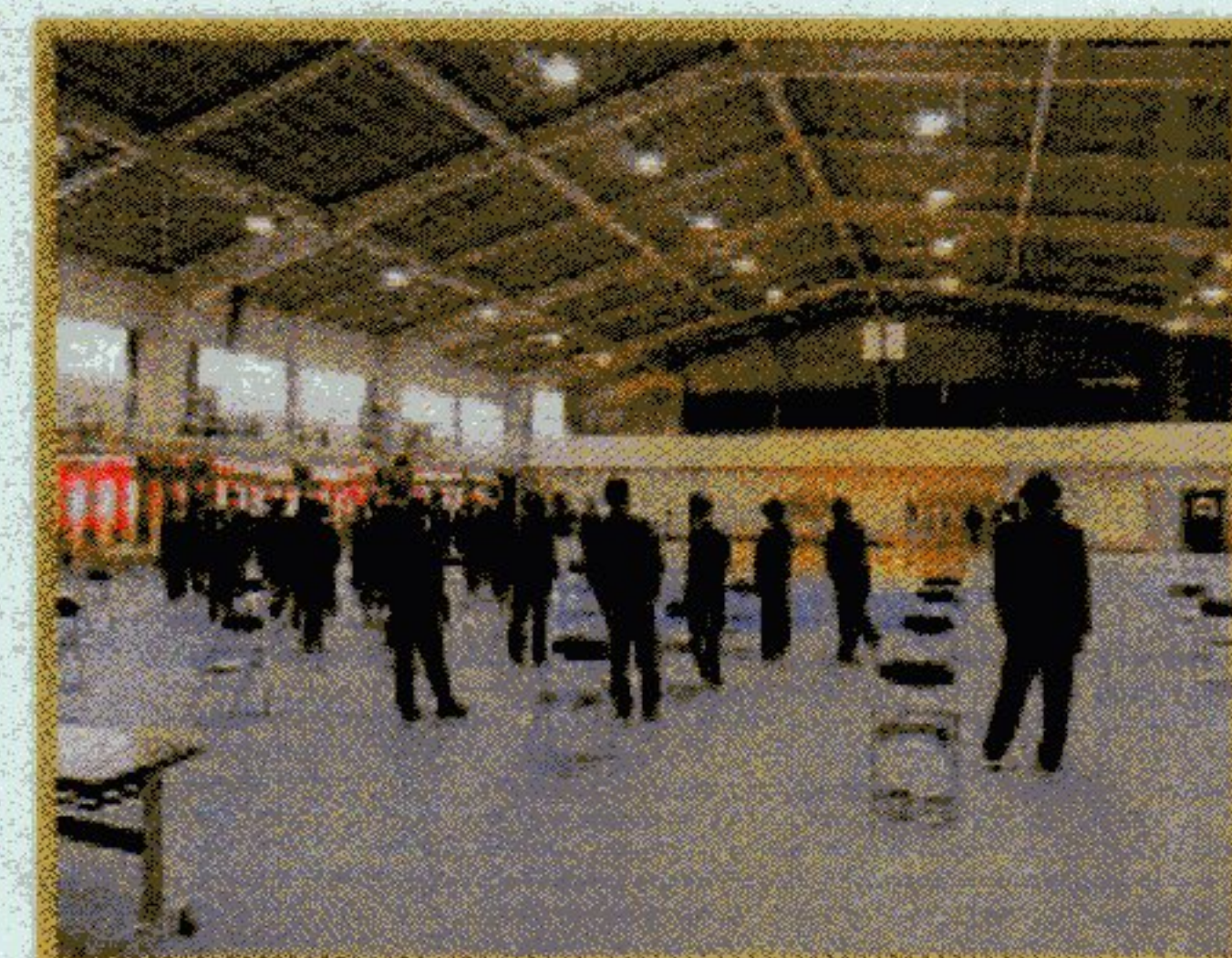
青年よ大志を抱け！ (Youth, embrace great aspirations!)

いよいよ新年度がスタートしました。新入生を迎え、学校が最も活気あふれる時期でもあります。先輩・後輩、新しい先生方との出会いは、1年生はもちろん2・3年生も心明るく新鮮な気持ちになれるのではないのでしょうか。昔から「初心忘るべからず」と言います。今の気持ちを大切にして、「志(夢)」を描いて、全員で一歩ずつ努力を重ね成長していきましょう。

学校運営協議会を設置し「コミュニティ・スクール」として地域との連携を一層推進します

～ 学校運営の改善と地域の資源を生かした生徒の健全育成の実現を目指して ～

本校では、令和元年度に皆野町との包括連携協定を締結し、生徒・教職員一丸となって地域貢献に取り組んでまいりました。今年度から新たに学校運営協議会を設置し、「コミュニティ・スクール」として、より一層地域と連携し、学校運営の課題解決や改善、生徒一人一人の健全育成や進路希望の実現を目指します。生徒の活躍の場の確保などについても御協力をお願いします。
※コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を置く学校です。

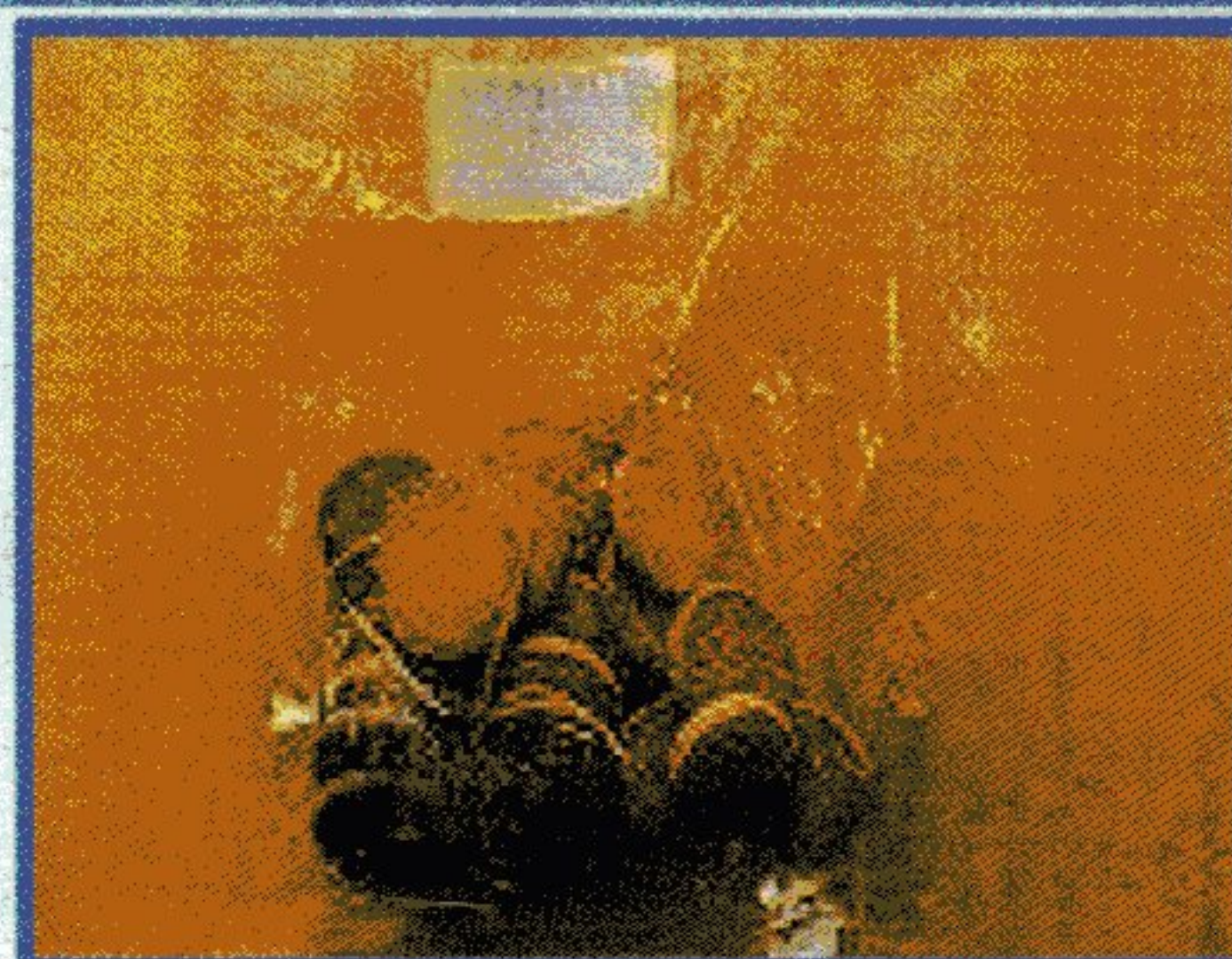


皆高ピックアップニュース

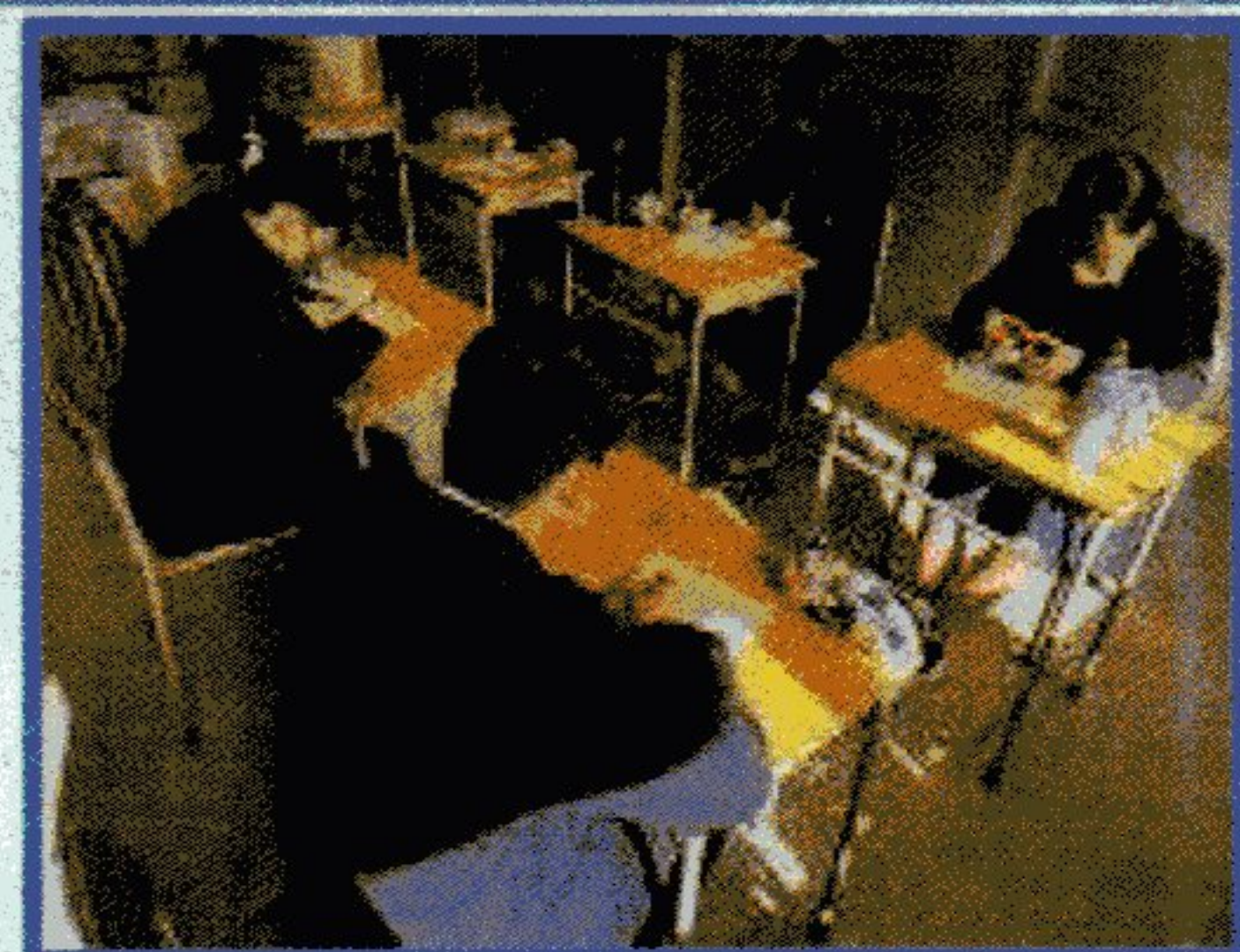
「激推 イノシカバーガー」に続く、皆高生考案の新商品を開発中

皆高生が地元企業の方々の御支援を受けて開発し、話題となった「激推 イノシカバーガー」誕生から5年。新たな商品の開発に取り組んでいます。

皆野町にある老舗お菓子店の「亀沢屋」さんの御協力を得て、開発進行中です。地域の素材を生かしたレシピが特徴で、外国人観光客の方のお土産にもなることを想定した商品「みそポテトクッキー」。試作を経て間もなく完成予定です。



みそポテトクッキー試作



試食会

☆ 皆高トピックス ☆

輝く！皆高生

皆野町の地域おこし協力隊員で、皆野高校の学校教育アシスタントとして2年にわたり活躍されたグルデンさんが帰国することとなり、離任式を行いました。グルデンさん、ありがとうございました。

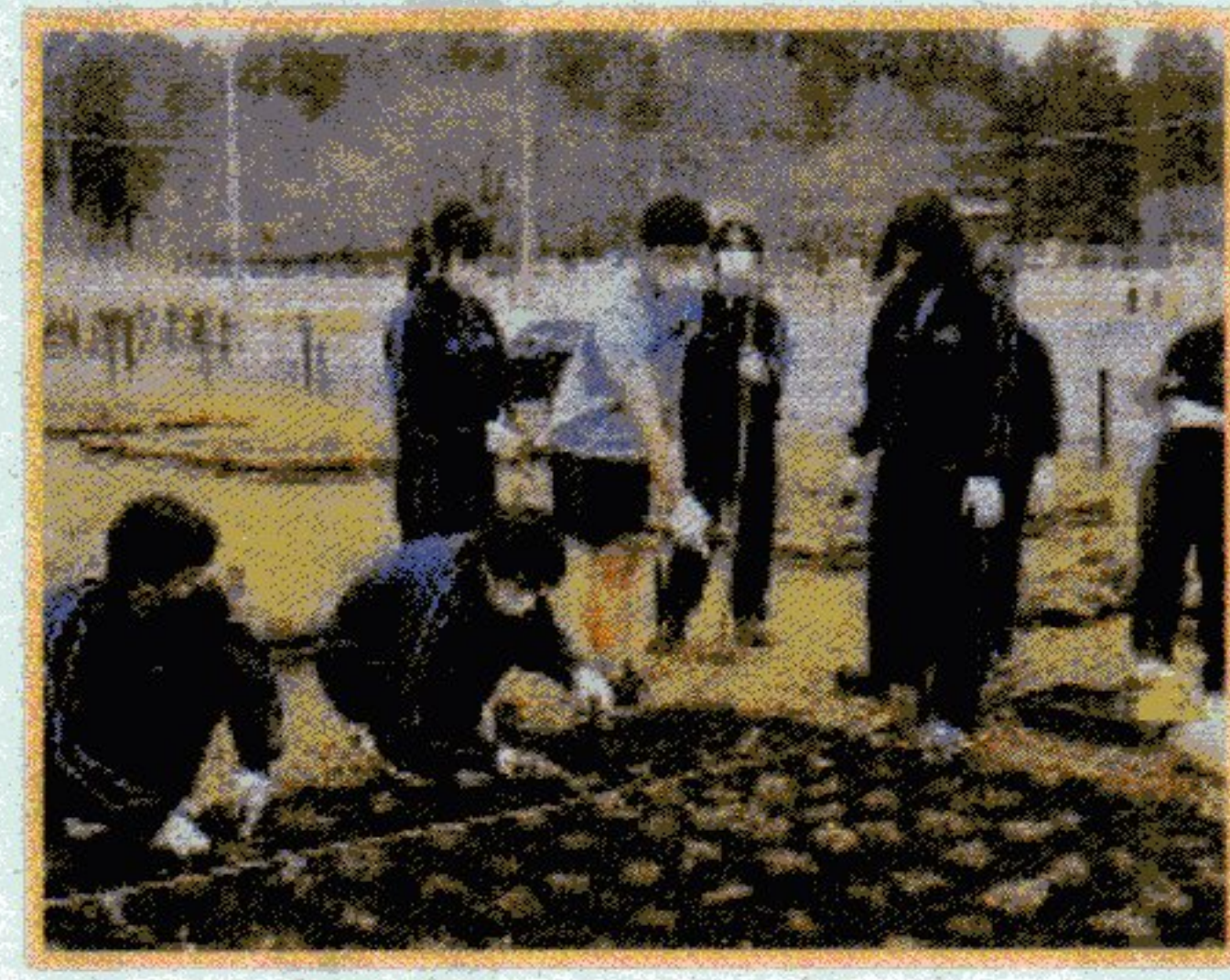


以前2年生は「皆野町を知ろう」というテーマでフィールドワークを体験しました。今回は拡大版として、秩父地域に枠を広げてチャレンジ。グループで計画に沿って街をめぐり、新たな発見もたくさんありました。



地域と共に歩む皆野高校

秩父市の羊山公園に、皆野高校専用の芝桜スペースをお借りしています。みんなで協力して、テーマに沿って花の色別に苗を植えました。満開になると生徒たちが考えた図柄が見えてきます。ぜひご覧ください。



秩父地域雇用対策協議会の御支援で、地域の企業の皆様による高校生向けの説明会を実施していただきました。意外と知らない地元企業のすばらしい特色を知ることのできる、貴重な機会となりました。



(皆野駅バス停)

皆野高校アクセス



(長生荘バス停)



(町営バス乗降)

秩父鉄道皆野駅下車・町営バス 10分

〒369-1623

埼玉県秩父郡皆野町大淵 19-1

埼玉県立皆野高等学校

TEL 0494-62-2076

FAX 0494-63-1001



皆野高校HP
最新情報掲載

埼玉県「学校における働き方改革基本方針」の概要

県教育委員会は、教職員の多忙化を解消し負担軽減を進めることで、教職員が仕事と生活を両立し、心身ともに充実して「子供たちの指導に専念できる」環境を作ります！

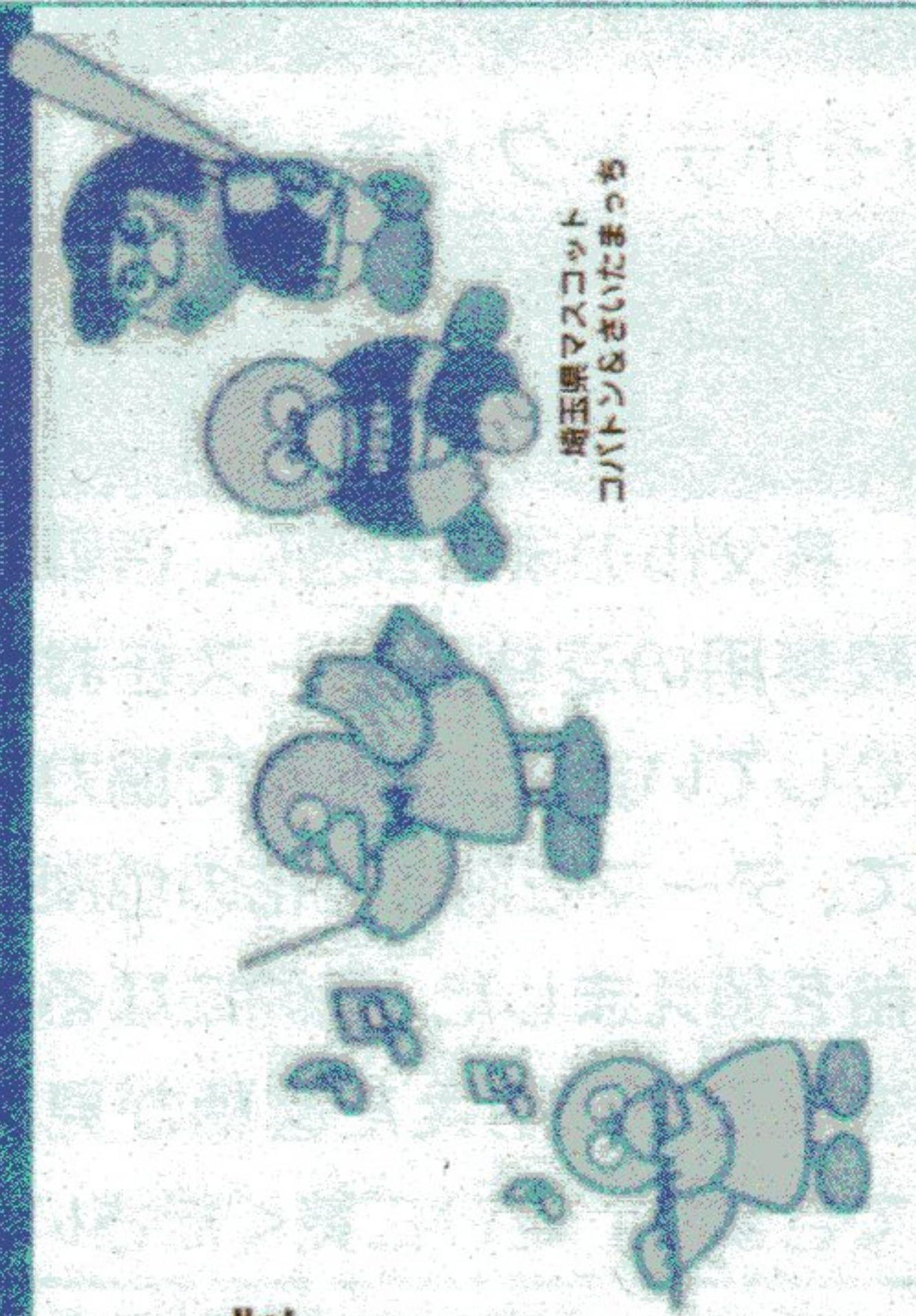
目標：教員の在校等時間の超過勤務の上限
原則 ①月 45 時間以内 ②年 360 時間以内とする
* 法改正によりこの上限時間が制度化されました
目標達成に向けた 4 つの視点



学校における
働き方改革基本方針の
詳細はこちらから

- ①教職員の健康を意識した働き方の推進
- ②教職員の専門性を踏まえた総業務量の削減
- ③教職員の負担軽減のための条件整備
- ④保護者や地域の理解と連携の促進

部活動指導（運動部・文化部）へのご理解・ご協力をお願いします！



埼玉県マスコット「コバトン」

- 活動時間の設定
平日は長くとも2時間程度、休日は長くとも3時間程度
- 休養日の設定
週2日以上（平日1日、土日少なくとも1日以上）
（週末に取れないときは、他の日に振替）
- オフシーズンの設定
長期休業中に長期の休養期間（オフシーズン）を設定

☆ 短時間で、合理的かつ効果的な活動を行い、バランスの取れた心身の成長を図ります！

時間外の対応等にご理解・ご協力をお願いします！



ふれあいデー
毎月21日を「ふれあいデー」とし、県内全中学校での定時退勤を推奨しています。

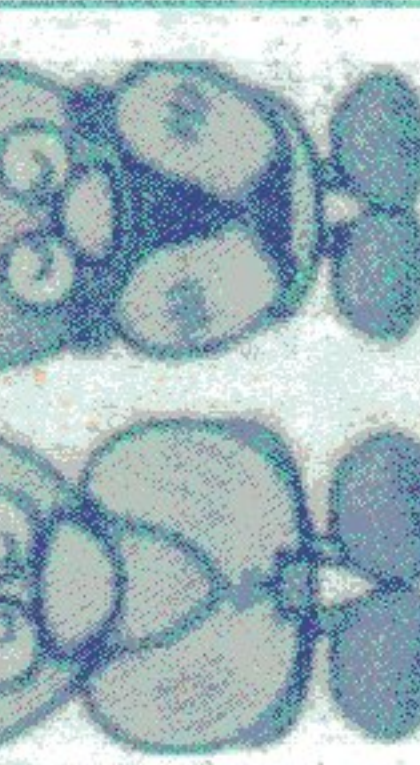
学校閉庁日
8月のお盆の時期等に、日直を置かない学校閉庁日を設定する市町村や学校が増えています。

時間外の電話対応
時間外は留守番電話や別の専用窓口を設定している場合があります。

☆ 緊急時の連絡先につきましては、各学校及びその学校を所管する市町村教育委員会が指定する方法によってください。
また、事案の内容により110番（警察）119番（救急・火災）189番（児童虐待）等をご利用ください。

いつもご支援いただきありがとうございます。

引き継ぎ次世代の子供たちを育てるため、ご協力をお願いします。



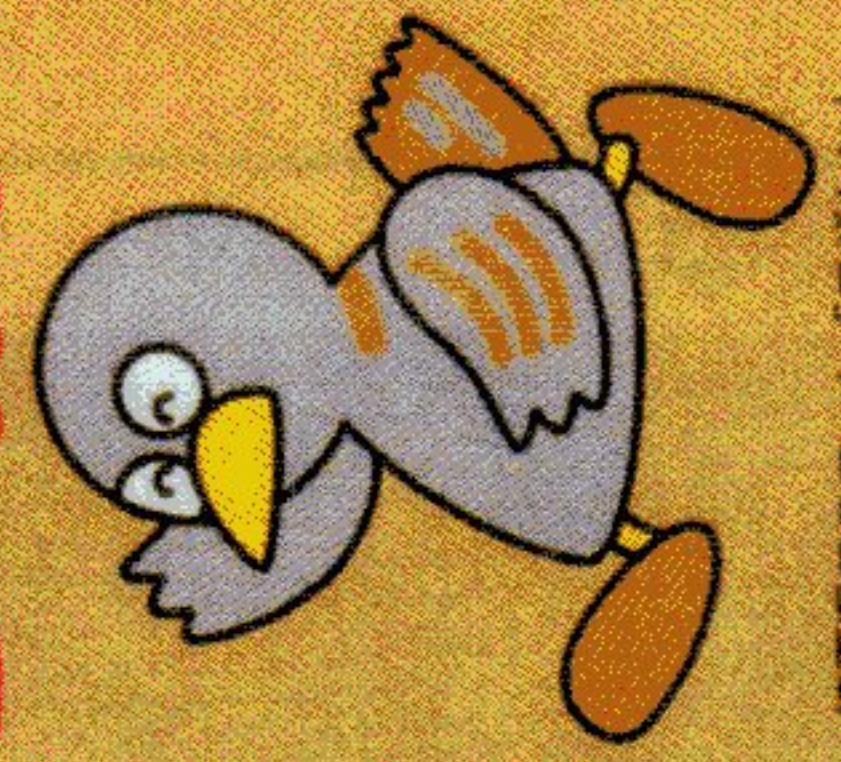
- 登下校の通学路の見守り
- 通学路の安全点検
- 放課後から夜間の見回り
- 校内の清掃活動

など、様々なご協力をいただいております。

保護者・地域の皆さまへ



学校における働き方改革を推進し 先生の元気を子供の元気につなげます！

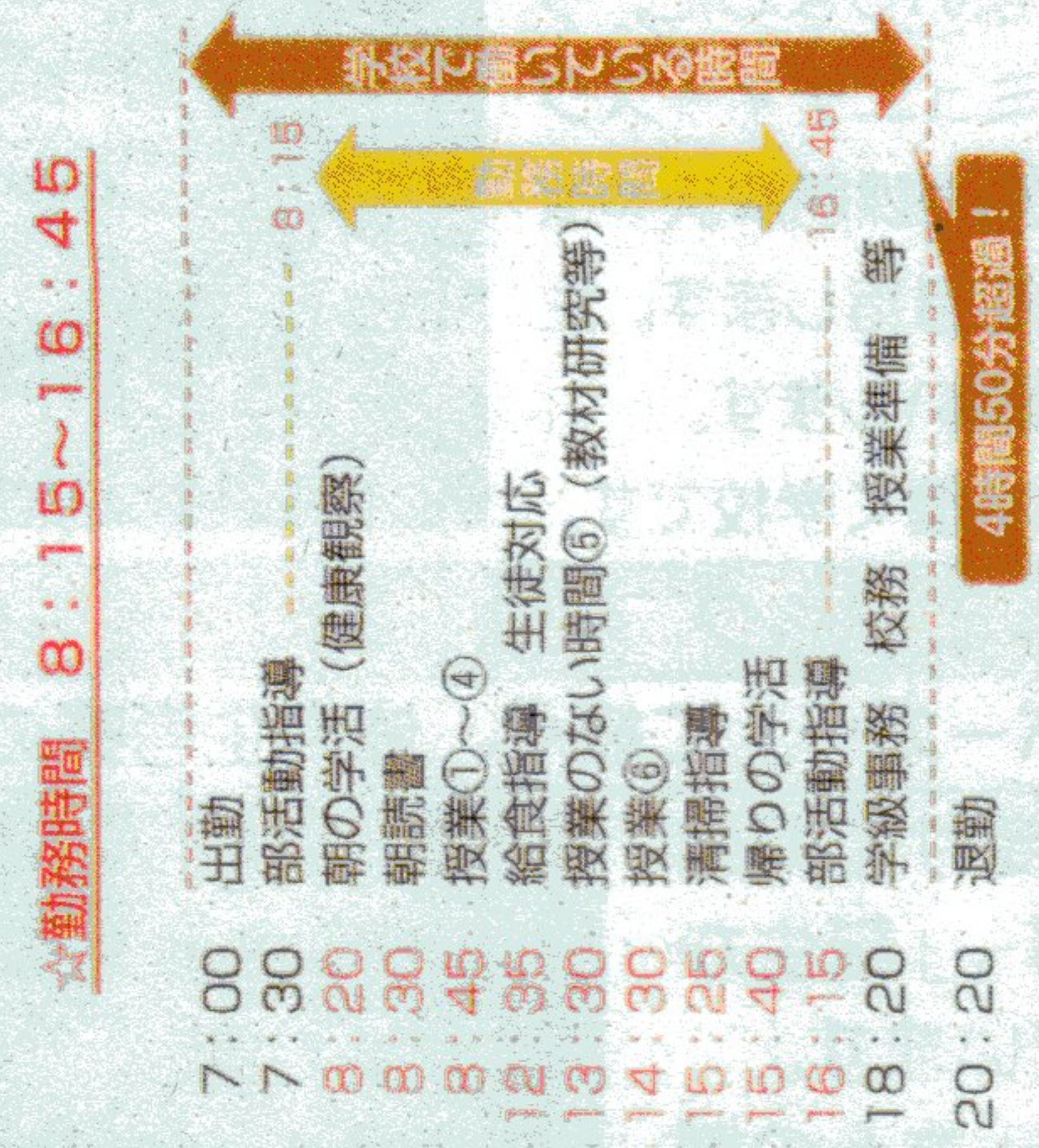


埼玉県マスコット「コバトン」

学校における働き方改革を進め、教職員の働きやすい環境を作ることで、心身の充実を図るとともに、授業準備などの時間の確保につなげます。
それにより、教員が子供たちへの指導に専念できる時間を創出し、**学校教育の質を高めま**す！

先生の働き方をご存知ですか？

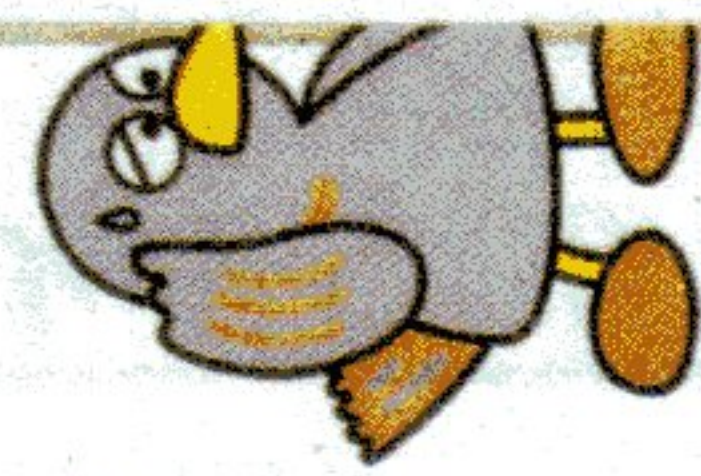
【中学校のA先生の一日（例）】



本県でも教員の長時間勤務が大きな課題です！

勤務時間を除く平日1か月の*在校等時間（平成28年6月）
*在校等時間…教員が学校教育活動に関する業務を行っている時間

- ①*45時間を超える教員の割合（土日を除く）
小学校：78.5% 中学校：81.2%
高校全日制：54.2% 特別支援学校：35.9%
- ②*80時間を超える教員の割合（土日を除く）
小学校：23.4% 中学校：31.6%
高校全日制：10.8% 特別支援学校：3.5%



こうした実態から…

授業準備等の時間の確保が困難になったり、子供と向き合う時間が減少したり、教員が健康を害する可能性があらたりますなど、専門性に基づく教育活動に専念することが難しくなっています。

*厚生労働省の「脳血管疾患及び虚血性心疾患等の認定基準」によると、脳・心疾患の発症と業務との関連性については、時間外勤務が概ね40時間を超えると「徐々に強まる」80時間を超えると「強い」とされています。

本当に学校の働き方改革って必要なんですか？

Q 子供たちにはどのような影響があるのですか？

A 教員へのアンケートによると約7割の教員が「授業準備の時間が不足している」と回答しています。
働き方改革の推進により授業準備などの時間を増やし、教育活動をより充実させていきます。

Q 普段忙しいと言っても、先生たちには夏休みがあるから子供と同じで休めるのでは？

A 子供たちが夏休みでも、教職員は普段と同じように勤務があります。部活動指導や校内研修、教材・教員の作成など多岐にわたる仕事に日々携わっています。

Q 長時間働いた分だけ、それに見合った残業手当をもらっているのでは？

A 教員には、その職務の特殊性から給料額の4%（月8時間／1日当たり約24分相当）が一律に支給されており、長時間の時間外勤務を行っても、その時間に応じた残業手当は支給されていません。

埼玉県教育委員会